



The service club to the YMCA  
**THE Y'S MEN'S CLUB OF  
TAKARAZUKA**

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22, 1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2017年9月会報

第348号

### 主題・標語

国際会長(IP) Henry J. Grindheim

主題: "Let Us Walk in the Light—Together" 「共に、光の中を歩もう」  
スローガン "Fellowship across the borders" 「国境なき友情」

アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao(台湾)

主題: "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」

西日本区理事(RD) 大野 勉 (神戸ポート)

主題: 2022年に向け「心身の健康づくりから、クラブの健康づくり」

"Healthy mind & healthy body make healthy club"

副題: 「今あるクラブを充実させ、しようらいのクラブへ

宝(財産)を伝承していくう！」

六甲部部長 杉本 隆人(神戸学園都市)

主題: 「共感しあい、支えあおう」

Empathy each other, Root y's & YMCA

宝塚クラブ会長 武田 寿子

主題: 「次世代への継承！」Continuity to the Next Generation

地域への奉仕、エネルギーを結集し西日本区大会を

#### 今月のテーマ : Menettes

彼らの足は悪に走り／罪のない者の血を流そうと急ぐ。彼らの計画は炎いの計画。破壊と崩壊がその道にある。彼らは平和の道を知らず／その歩む道には裁きがない。彼らは自分の道を曲げ／その道を歩む者はだれも平和を知らない。  
(イザヤ 59 章 7-8 節)

#### 2017年9月例会

日 時 : 2017年9月13日(水)18:30  
場 所 : 宝塚ホテル ゴールドの間  
会 費 : 会員3,100円、会員外3,500円

ドライバー 多胡葉子 長尾 亘

開会点鐘 武田寿子会長

ワイズソング 全員

聖書朗読 福田 肇

祈 祷 石田由美子

ゲスト・ビジター紹介 武田会長

会長報告・委員会報告

会 食

#### お 話 し

戸倉信吉氏(とくらのぶよし)

「スマホは、あの黒船・ペリーが持ってきた！？」

～21世紀は繋がりっぱなしの世界～」

YMCAニュース

誕生日記念日

閉会点鐘

武田寿子会長

2017/18	会長 武田寿子 直前会長 若林成幸 副会長 多胡葉子 書記 若林成幸 会計 吉田 明 堀江裕一 会計監査 加藤光信 連絡主事 谷川 尚 ネット連絡 福田素子
事 業	Y M C A サービス・ニュース 福田宏子 地域奉仕・環境 多胡葉子・EMC 若林成幸 交 流・ファンド 石田由美子 広 報(ブリテン) 長尾 亘(HP) 長尾 亘
特別事業	NGO 鯖尻佳子 ジャガイも 福田 肇 委員長 バザー 青柳美知子 市民クリスマス 若林成幸
お誕生日 おめでとう！	石田由美子(1日) 谷川 尚(22日) 加藤富美子(23日) 福田宏子(29日)
8 月 実 績	例会出席者数 39名 (子供 2名) 在籍会員数 20名 (内功労会員 1) 出席会員数 16名 出席率 84.20% メイクアップ(内数) 0名 ネット 4名 コメント・孫ネット名、ゲスト・ビジター 19名 例会充足率 185.0%  B F ポイント 8月 0円 累 計 5,450円 にこにこ B O X 8月 8,250円 累 計 10,750円 ファンド(物品販売) 3,300円 累 計 7,300円

## 会長のことば

猛暑にめげず、8月の例会もさんだクラブとの合同納涼例会でたくさんゲストをお迎えし楽しい例会ができましたこと感謝です。自前のハワイアンバンドとフラ、ゲストの方には迷惑だったかもしれません、出演した者たちは大満足ではなかっただしようか？



いよいよ秋本番で、9月各部会が開かれワイズの活動が活発になる時期が来ています。会員同士の親睦、交流だけでなく来年の西日本区大会の宣伝もかねぜひ多くの会員が参加されますように、他地区のアイデアや、プログラムの構成などいろいろ新しいプログラムのアイデアを学べる良いときです。また、私たちの例会も9, 10, 11月と素晴らしいゲストをお迎えしますので、まだワイズをご存じない方をお招きする絶好の機会です。

武田 寿子

## 8月納涼例会

8月第1例会はさんだクラブとの合同納涼例会として、8月16日(水)18時30分より宝塚ホテルゴールドの間で開催されました。参加人数 37 人、他に子供 2 人、(宝塚クラブ 16人、さんだクラブ 3 人、ゲスト17人)内女性が 20 人と男性を上回りました。

武田会長の開会点鐘、鯖尻メンの聖書朗読、多胡メンの祈祷のあと、さんだクラブ安行会長のオマーン国訪問の話がありました。外国通の方が多いこれだけの参加者の中、オマーン国は行ったことのある方は誰もいないようでした、これは珍しいことです。写真も交えて大変興味深いお話をしました。

そのあとはホテルの屋上ビアガーデンを室内に移したようなビュッフェ方式のパーティーでしたが、アトラクションがなかなかのもの、男性コーラスグループとフラダンスチームの登場がありました。

前者はその名もナレオアロハ(アロハの歌声の意)メンバーは宝塚クラブの吉田、小林、若林、長尾メンの4人、フラチームは自称



アナニバイオレット(美しいすみれの花の意だそうです)メンバは

宝塚クラブ花組のお歴々、賑々しくも楽しい共演でした。

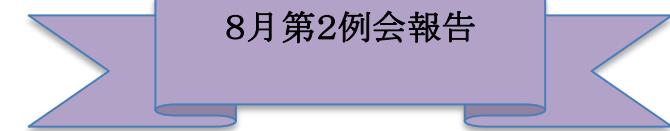


残念ながら音声と動画はお届けできませんが、写真をとくとご覧下さい。

YMCAの報告、誕生日のお祝いのあと安行さんだクラブ会長の閉会点鐘で会を終えました。

堀江 裕一

## 8月第2例会報告



8月第2例会は、当面の諸活動に関する確認を中心、合同納涼例会の直前17時から約30分間で行った。出席者は、武田会長、多胡、石田、吉田、青柳、加藤、堀江、鯖尻、小林、福田宏、谷川、若林各メン 計12名。要旨は次の通り。

1. 納涼例会の運営の確認(略)
2. 9・10・11月の例会の日程・講師等の確認  
9/13 戸倉信吉氏 「スマホはあの黒船・ペリーが持ってきた」  
10/11 WACCA 茂木氏・中道メネット主任  
11/8 15:30 中村桂子氏 「音楽と福祉をつなぐ架け橋として」於:自立の家  
18:00～宝塚ホテルにて例会  
チラシを作成し PR・集客に用いる。多胡メンが世話役。
3. 各部会と出席者の確認…申込は石田メンがとりまとめる  
9/10(日)15時 京都部  
ウエスティン都ホテル 申込 6/30  
9/16(土)12時30分 阪和部  
バリタワー天王寺 申込 9/4  
9/18(月)12時30分 中部  
金沢ニューグランドホテル申込 8/13  
9/23(土)13時 中西部  
ホテルグランビア大阪申込 9/10  
9/24(日)13時30分 六甲部  
神戸 YMCA&六甲荘  
10/1(日)不詳 九州部  
ホテルセントラーザ博多  
10/14(土)13時 瀬戸山陰部  
YMCA 米子医療福祉専門学校申込 10/12  
10/28(土)13時 西中国部  
リム福山 申込 10/7

11/5(日)13時 びわこ部

ウッディバル余呉 申込 10/20  
\*9/16(土)9～15:30 六甲部交流ローン  
ボウルズ大会 申込 8/31

4. 第21回西日本区大会準備状況の報告(略)

5. ブリテン編集…寄稿分担・締切りなどの確認

6. その他

北九州豪雨災害支援・ベルマーク運動・  
バザー開催日・市民クリスマスなどの  
情報交換。

書記 若林成幸

プロフィール

戸倉信吉氏(とくらのぶよし)



1945年信州生まれの神戸育ち。  
関西学院社会学部卒業後朝日放送入社。  
アナウンサーからディレクター、  
プロデューサーに転身。「新婚さんいらっしゃい」「おはよう朝日です」などヒット番組を担当。2003年地上デジタル放送開始時にデジタルメディア局長に就任。朝日放送社友。2009年退社。  
又、同志社女子大、竜谷大、関学大で非常勤講師として後輩の指導にあたった。  
「放送とは何か?」など著書あり。

六甲部 EMC 事業委員会  
報 告

六甲部EMC事業委員会(第1回)を8月9日(水)夕刻、神戸市青少年会館サークル室にて開催しました。西日本区 EMC 主任の三科仁昭メンを迎える、大野理事、杉本部長、各クラブの担当委員と連絡主事等、合計 17 名が出席しました。

冒頭、大野理事・杉本部長から挨拶とEMC推進に関する方針表明があり、続いて西日本区 EMC 三科主任からEMC方針説明・推進に関するエピソード・課題などのお話しを聞きました。若干の質疑の後、「六甲部の現状と将来」(長井直前部長による 2016.11.12 六甲部会での発題資料)を振り返りつつ、各クラブからクラブの現状・課題の披露と意見交換を行い、問題点を共有しました。また、連絡主事から「YMCA の会員増強の考え方やワイズ増強への協力」に関し発言がありました。この後、EMC の課題・方法を巡って自由討議を行いました。

○六甲部の現状と問題点として次のような認識を共有しました。

- ・六甲部会員数の減少傾向に歯止めがかからず、高齢化の進行により近い将来に存立が危ぶまれるクラブもある。
- ・会員増強を意図しても、若い世代(40~50才代)は時間的・経済的余裕がなくなつておらず有効な手立てが見つからない。
- ・EMC に成果を上げている他部・他クラブから学ぶというより、YMCA・ワイズ特有の“よろこび”～奉仕とスピリット～を堅持し、中高齢者の居場所を作るというニーズに応えるような運営を図るべきである。

- ・YMCA の人材育成は“メンバーシップ・バイ・デザイン”を踏襲している。YMCA との出逢いで考えると、現状はリーダーの育成を中心であり、ワイズ世代の獲得は難しい課題だが、個人的な繋がりを中心に進めている。

○「どうすればよいか」について意見交換をし、ワイズを広く知つてもらうための講演会やイベントを六

甲部 EMC 活動として行ってはどうか、という提案があり、大野理事からは「都市再生に挑んでいる明石市に新しいクラブを創ろう」という大胆な提案がなされました。杉本部長も活動方針「新クラブの増設」に適うとの認識が示され、三科主任も EMC 活動に目標を持った方がよいとこれを支持されました。

以上で時間切れとなり第1回目を終了し、次回に継続協議することを確認しました。

EMC 主査 若林 成幸

さんだクラブ  
花火例会参加報告

8月5日(土)夜、さんだクラブの花火例会があり、初参加した。

会場は安行英文会長がお勤めの曹洞宗・興聖寺。三田市内を見下ろす高台にあり、蝉や鳥の声が聞こえる静かなところだ。18時、安行会長の開会点鐘ではじまり、お弁当を頂きながら親睦のひとときをすごした。西宮クラブは長い親交があるらしく数人が見えていた。近くの住民も集まり 30名ほどが、上野みどりさんのライブ・コンサートを聞く。バラ色の人生・イパネマの娘など懐かしい曲目を楽しんでいる頃、遠くで打ち上げ花火が始まった。縁側に座を移し花火を鑑賞した。暑い夏の夜の楽しい思い出となつた。

若林 成幸

## はんしん自立の家夏祭り

2017年8月5日(土)、18:30から、はんしん自立の家1階ホールで恒例の夏祭りが開催されました。



お昼間の猛暑も夕方になると少しおさまり、ホールに風が吹き抜けて一安心です。会場には赤と白のランタンがぶら下がっていい感じになりました。浴衣姿やドレス姿の入居者の方々はいつもとは違う雰囲気ですっかりお祭りモードでした。

毎月お稽古をしているフラ曲を中心に、長尾亘メンのウクレレ演奏などを楽しんで頂きました。一生懸命大きな声で歌ったり、フラの手踊りと一緒に踊ってパワー全開！その中のSさんは直前まで精神的に不安定な状態だったそうですが始まるとニコニコ笑顔が絶え間なく、焼きそばも完食。「楽しかったわ」とご機嫌でした。ご家族、ボランティア、スタッフのみなさん、ありがとうございました。

石田由美子

## 【今月のみ言葉】

先月、私たちは72回目の終戦記念日を迎えました。毎年、この季節が巡ってくるごとに私たちは平和について考えさせられますが、国際情勢が緊迫してきているなか、平和への思いも切実になってきているように思います。そして同時に、いつまでたっても平和の道を悟ろうとしない人間の愚かさを思われるわけですが、預言者イザヤもこの点を指摘しています。

絶望的な状況の中で意氣消沈するイスラエルの民に向かってイザヤはこのように語るのです。神が無力なので、あなたたちは悲惨な状況に陥っているのではない。むしろ、あなたたちの悪が救いを妨げているのだ。事実、人間は悪に走り、争いを好み、平和の道を悟ろうとしません。人類の歴史はまさに戦争の歴史であり、人間はいつも自らを正当化し、敵対する相手を悪人と決めつけ、争いを繰り返してきたのです。

しかし、真の平和を構築していくために私たちは何をすればいいのでしょうか。まさに、イエスは愛敵の教えを通して、相争う者同士が相手に対する報復を断念し、相手を受け入れたときに平和は訪れると語っています。もちろん、敵を愛したり、受け入れたりすることは容易なことではありません。しかし、たとえそれができなくても、そこに一步でも近づこうと努力することならできるかもしれません。その意味でも、まず私たちそれが、平和を切望する思いを強く持ち、平和を造り出すための歩みを始めていくことが求められているのではないでしょうか。

嶺重 淑

YMCA だより



朝夕、少しずつですが、涼しく感じるようになりました。YMCAで夏というと、やはりキャンプです。国の青少年の経験と育ちに関する研究では、キャンプや野外活動などを児童・青年期に経験がその後の成長に大きな影響を与えるとして「体験の風をおこそう」というキャンペーンを行っています。YMCAでは、「全人的成長」を願い、日本におけるキャンプの歴史の最初から今までキャンプを行ってきました。2020年、その歴史が100年を迎える年に向けて、今その価値を見直しています。詳細は日本Y

MCA同盟のHPにも取り上げていますのでぜひご覧ください(武田会長も寄稿いたたいています)。

### 1. シアトル高校生来日プログラム

7月25日～8月3日

シアトルの高校で日本語の勉強しているメンバー9名と日本語教師1名の10名が来日しました。広島での平和の学び、余島キャンプ、ホームステイを通して日本の文化に触れられました。

### 2. JCCCNC 親善バスケットボールチーム来日

今夏、2009年から8年ぶりに、親善バスケットボールチーム約90名が、東北地方と神戸を訪ねることを目的として来日されました。神戸では啓明学院にて親善試合が開催され、交流を深め、ホームステイ体験もされました。

### 3. 三宮会館協働プログラム

8月2日に、日本語短期留学の学生と、生活科学運営入居者との交流プログラムが開催されました。盆踊り、スイカ割り、お好み焼きパーティに約50名が参加。日本の夏を満喫しました。秋にも地域の方々に向けた秋祭りを開催を予定しています。

### 4. 今後の予定

#### 1) 子どものための心理的応急処置研修

日程:9月9(土)①10時～13時、②14時～17時

会場:神戸YMCA三宮会館

主催、申込はワールドビジョン・ジャパンです。

詳細は、ワールドビジョンジャパンのHPをご覧ください。

#### 2) 発達障害研修

内容:発達障害の子どもの育ちを支えるヒント

日時:9月16日(土)10:00～12:00

会場:神戸YMCA三宮会館2階チャペル

講師:石川道子氏(小児科医、武庫川女子大学教授)

対象:支援や配慮が必要な幼児・小学生・中高生に関わられている教育係者

定員:100名 会費:無料

申込は西宮YMCA(0798-35-5987)まで

### 3) 阿部志郎先生講演会

すでに8月例会でもご案内しましたが…

内容:私の福祉感

日程:10月28日(土)13:00～15:00

場所:神戸YMCA三宮会館2階チャペル

定員:100名 会費:500円(資料代)

申込は神戸YMCA本部事務局(078-241-7201)

ポップンリンクーズの  
熊本合宿について行って

長尾 亘



8年前からクリスマスキャロルに参加してきました  
ポップンキッズも全員が成人に成りポップンリンクーズ(名付親は宝塚クラブの吉田ワイズ)と名前を  
変えて、合宿計画を熊本ジェーンズクラブの中村  
勝子ワイズに話をして数年、やっと1年の準備、



8月25日から2泊3日熊本丸山ハイランドで合宿を行う事が出来ました。



計画準備の間に熊本地震が起り今回災害した人達に元気づける事も出来ました。

そして、地元の山都町の小学校の体育館を借りて、地元の人たちの協力、小学校の和太鼓、よさこい、熊本市内から障がい者のバンドのコラボとミニ演奏会で楽しい交流の時間を持つ事が出来ました。私は写真係ですが、熊本でもポップスリンクガーズの演奏は地域のひとたに感動を与えました。



## 第21回西日本区大会 実行委員会コーナー

2017年8月28日(月)、いつもの様に神戸YMCA会館で8回目の実行委員会開催。

今回は盛りだくさんの決め事に取り組みました。

まず、大会当日に六甲部全員が着用するポロシャツの選定からです。色は勿論ベン理事のジャケットでお馴染みのライムグリーンです。布質、デザイン、ロゴマークの位置など多数の意見が飛び交いましたが、進行担当の鶴丹谷剛総務委員(神戸クラブ)の適格な采配でほぼ最終案に近い形で決まりました。大会だけでなく普段でも着られるのがネライです。



次は参加者全員への記念品プレゼント選定。嵩張らない、重くない、神戸らしい、お洒落、など厳しい条件をクリアしたのが……ありました、お楽しみに！

いよいよ9月10日、京都部部会から9部へのアピールキャラバンがスタートします。

13年ぶりの神戸大会をワイズ仲間に期待して頂けるように金沢から福岡まで夏バテを忘れて楽しんできます。

実行委員長 石田由美子



第13回 チャリティ  
市民クリスマス

キヤロルを歌うタベ

～YMCA国際協力募金・災害復興支援募金～

朝夕に秋の気配を感じる頃、標題に関し、毎々ご協力をいただきありがとうございます。今年もキリスト教諸教会と音楽ボランティアのご協力により、美しいクリスマス音楽の調べを地域社会に贈りたいと思います。今回は、関学・神学部生が寸劇に挑戦し、フレッシュ満載。知人・友人を誘って頂いて、ご参加賜りますよう、よろしくお願い致します。

日 時: 2017年12月15日(金)午後7時開演

場 所: 宝塚ベガ・ホール(入場無料)

合唱団の演奏曲目:

お生まれだイエスさまが、おどりでる姿で、パッヘルベルのカノン、

O Holy Night, 讚美歌外レー「クリスマスの花束」

しあわせ運べるように(復興支援ソング)・ハレルヤコーラス

練習日程 各18時～20時15分、

9月22日(金)・29日(金)

10月 6日(金)・13日(金)・20日(金)

11月3日(金)・17日(金)・24日(金)

12月 1日(金)・8日(金)・14日(木)

本番日15日(金)15時から舞台リハーサル ベガホール

練習場所: 日本キリスト教団甲東教会(甲東園駅、東へ2分)

西宮市甲東園1-2-15 TEL0798-51-0454

運営協力費: 楽譜代・諸費として1000円・練習1回につき300円